

つくしんぼ通信

社会福祉法人「若狭つくし会」
 理事長 大下治夫
 令和元年 10月吉日
 福井県小浜市南川町8-1-2
 (0770) 53-1286
 (0770) 53-2299
 tsukushi@wakasa-tsukushikai.jp
 tomorrow@wakasa-tsukushikai.jp
 http://www.wakasa-tsukushikai.jp/

就労支援事業所 第2つくしの家

を開設しました！！



令和元年10月1日（火）、福井県小浜市南川町19・8に就労支援事業所「第2つくしの家」を開設しました。

「第2つくしの家」は、就労移行支援事業と就労継続支援B型事業の多機能型で、定員は20名です。

今、就労支援は、国も力を入れていっている事業です。地域社会とのつながりを持ち、つらいことも楽しいことも皆で共感しながら「働くて楽しい！」と思えるよう、心して支援を行います。

今後とも障がい者の社会参加、一般就労を目指して、現在の就労支援を継続しつつ、新しいことにも挑戦をしていきたいと思っています。

見学等は、いつでも受け入れておりますので、近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

最後に引き続き、ご指導・ご支援いただきますよう、よろしくお願ひします。

所長に引き続き、地域の皆様、関係者の皆様、前任者の藤田清男



新任の「ご挨拶」

何のために生まれて、何のためにいきるのか

施設管理責任者 新谷 明子

平成31年4月より常務理事&施設管理責任者として就任いたしました新谷（あたらしや）です。3月までは福井県職員として38年間勤務し、奥越健康福祉センターを最後に退職しました。

「若狭つくし会」とは昭和60年に若狭家族会が立ち上げた作業所の時代からご縁があり、小浜保健所保健師

の立場で見守り応援していました。障害者福祉サービスは、昭和から平成、平成から令和の時代へと大きく変化していく中、荒波を乗り越えて今の「若狭つくし会」が大きく成長を遂げてきた姿に感動しながら、今は組織の一員として伸びしろを確認しながら更なる発展に向けて取り組んでいます。大目標に「地域社会から信頼と支持を得て障がいのある方の自立促進と地域社会全体に貢献できる施設運営を目指す。」と掲げ、組織としての課題を見極めながらより質の高いサービス提供に向けて具現化していきたいと考えています。

私も還暦を迎え、再度ご縁があり若狭つくし会の一員となり、今後の生きざまを考えつつ利用者の方々と触れ合う中で、「アンパンマンのマーチ」の歌詞をかみしめています。

「何のために生まれて、何をして生きるのか、答えられないなんて、そんなのはいやだ...」自分自身も答えを探しながら、利用者の方々に伴走しつつ、必要な時に「いけいみんなの夢もるため」とアンパンマンのようになれればいいなと思うこの頃です。

平成30年度 決算報告

貸借対照表（平成31年3月31日現在）（単位：円）

資産の部	
勘定科目	当年度末
流動資産	86,230,174
固定資産	144,049,038
（基本財産）	80,686,584
（その他の固定資産）	63,363,454
資産の部合計	230,279,212
負債の部	
流動負債	10,048,131
固定負債	5,038,073
負債の部合計	15,086,204
純資産の部	
基本金	6,900,000
国庫補助金等特別積立金	34,188,235
その他の積立金	26,250,000
次期繰越活動増減差額 （うち当期活動増減差額）	147,854,773 △2,408,020
純資産の部合計	215,193,008
負債及び純資産の部合計	230,279,212

事業活動計算書（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)
サービス活動増減の部	収益	
	就労支援事業収益	17,861,825
	障害福祉サービス等事業収益	124,861,600
	経常経費寄附金収益	31,000
	サービス活動収益計	142,754,325
	費用	
	人件費	92,311,539
	事業費	26,221,092
	事務費	6,941,189
	就労支援事業費用	17,869,486
減価償却費	7,165,418	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,182,302	
その他の費用	0	
サービス活動費用計	146,326,372	
サービス活動増減差額	△3,572,047	
増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	13,712
	その他のサービス活動外収益	1,303,813
	サービス活動外収益計	1,317,525
	費用	
その他のサービス活動外費用	163,496	
サービス活動外費用計	163,496	
サービス活動外増減差額	1,154,027	
経常増減差額	△2,408,020	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	0
	サービス区分間繰入金収益	0
	特別収益計	0
	費用	
固定資産売却損・処分損	0	
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	
サービス区分間繰入金費用	0	
特別費用計	0	
特別増減差額	0	
当期活動増減差額	△2,408,020	
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額	130,262,793
	当期末繰越活動増減差額	127,854,773
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	20,000,000
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	147,854,773

資金収支計算書（単位：円）

勘定科目		決算(B)
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	17,861,825
	障害福祉サービス等事業収入	124,861,600
	経常経費寄附金収入	31,000
	受取利息配当金収入	13,712
	その他の収入	1,303,813
	事業活動収入計	144,071,850
	支出	
	人件費	92,356,147
	事業費支出	26,221,092
事務費支出	6,941,189	
就労支援事業支出	17,869,486	
その他の支出	193,498	
事業活動支出計	142,543,362	
事業活動資金収支差額	1,528,488	
施設整備収支	収入	
	施設整備等補助金収入	0
	施設整備等収入計	0
	支出	
固定資産取得支出	21,696,040	
固定資産売却・廃棄支出	0	
施設整備等支出計	21,696,040	
施設整備等資金収支差額	△21,696,040	
その他の活動収支	収入	
	積立資金取崩収入	20,418,608
	その他の活動収入計	20,418,608
支出		
その他の活動支出計	0	
その他の活動資金収支差額	20,418,608	
予備費支出	0	
当期資金収支差額合計	251,056	
前期末支払資金残高	78,790,967	
当期末支払資金残高	79,042,023	

トウモロコシ

トウモロコシでは毎日、様々な活動を行っており、7月には日帰り旅行として滋賀県のラウンドワンと琵琶湖博物館へ行ってきました！

人生初ラウンドワンの方が多く、最初はどう楽しんで良いのか戸惑い「ちよつとドキドキした」との感想もありました。色々なゲームやスポーツ体験、カラオケがあり、皆で時間が足りなくなるくらい楽しめました。施設、地元を離れて、仲間と行ったことのないところへ行く。新しい社会体験を積み、楽しみや、楽しかった思い出は生きる気力に繋がると感じています。

トウモロコシでは、やってみたいこと、皆で行ってみたい所、昔体験した今だから笑える話等で盛り上がり、賑やかな空間となっています。この場所も、皆にとって生きる気力に繋がる場所であれば良いと思います。(坂田)



日帰り旅行！

つくしの家では、作業所で内職作業を行う他に、企業内出向作業があります。内容としては、段ボールの組み立て作業、箱折作業、トイレ清掃、腐材処理作業、草刈作業等を行っています。

また、月に一度レクリエーション活動があり、6月にはバドミントン、卓球大会、8月にはカラオケ大会を行いました。普段は黙々と作業をしている方が、体を動かしたり、歌ったりすることを経験し、笑顔で活動に参加している様子を見ると、日々同じ作業を繰り返す事もその人にとっての「力」になると思うとともに、こうした活動で刺激を受けてもらい、生活を豊かにすることも、とても大切だと改めて感じることが出来ます。

これからも仲間と協力し助け合うことで、大きな力になるということ、作業やレクリエーション活動を通じて体験していただきたいと思っています。(田中)



就労支援事業所

つくしの家



花見

4月10日、あいにくの空模様のため、車内から桜を眺めた後、屋内へ移動しました。「雨で残念だな」といった声もありましたが、昼食のモスバーガーを配布した際は、「これが毎年の楽しみです！」と話す嬉しいような表情や、昼食後の自由時間では、汗をかきながら全力でスポーツを楽しむ姿を見ることが出来ました。最後に行ったOXXアイスでは、1〜3位に豪華景品が用意されていることもあり、皆さんとても真剣な様子で一喜一憂し、大変盛り上がりました。

沢山の方々と交流でき、とても楽しい時間となりました。(辻井)



納涼祭

今年も暑い中、大勢のお客様にご来場いただきましてありがとうございました。夏の間を過ぎ、また、楽しいひとときを過ごすと、暑さを忘れるというのが醍醐味の納涼祭。浴衣にかき氷に盆踊り。夏の風物詩はもちろん、大盛り上がりのビンゴゲーム。どの場面でもたくさんの笑顔でにぎわい、まさに暑さを忘れるひとときをみなさんと共有できた新しい時代にふさわしい納涼祭となりました。

ご協力くださいましたすべてのみなさまに感謝し、来年の夏もまたお会いできますことを心待ちにしております。(森本)

ソフトバレー

9月8日、福井県営体育館で「福井県ソフトバレーフェスタ」が開催され、若狭つくし会はソフトバレーの部へ、2チーム出場しました。結果は両チームともわずかな点数差で決勝トーナメントに進むことが出来ず、悔しい思いをしました。大会は終わりましたが、週1回のソフトバレー練習はこれからも続きます。来年こそは「優勝」を目指して、みんなで熱く、楽しく盛り上がりつつ行きたいと思っています。(坂田)



善意の御寄付

いつも心あたたまる善意に感謝申し上げます。

頂戴いたしました御寄付物品につきましては、利用者福祉向上のために活用させていただきます。有難うございました。

- カーブス小浜店 様
- J A 若狭小浜地区女性部 様
- モスバーガー小浜店 様
- 若狭つくしを支える会 様
- 朝日保雄 様
- 儀城雅美 様
- 木村清 様
- 小矢不二郎 様
- 森雅之 様



福祉講演会のお知らせ

令和元年10月26日(土) 13:30~16:00
 場所 若狭町歴史文化館 2階 講堂 若狭町市場20-17
 講師 長谷川 俊雄 氏 白梅学園大学教授
 テーマ ひきこもりの理解と支援

今年は、若狭・二州健康福祉センターと共催で行います。
 入場無料ですので、皆様ぜひお越しください◎
 たくさんの方々のご来場を心よりお待ちしております。



新入社員紹介



こんにちは！
 新しく若狭つくし会の一員になりました！

利用者の皆様が笑顔になれるよう、日々頑張っております。これからもどうぞよろしくお願ひ致します！

編集後記

心地よい秋風が吹き抜け、過ごしやすい季節になりました。

さて、新元号になつてから4カ月がたち、私達にも令和が馴染んできたのではないのでしょうか。令和には、一人一人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そんな日本でありたいとの願ひが込められているのです。

生きていると、楽しいことや嬉しいことがたくさんあります。もちろん、そうではないこともたくさんあります。自分が辛いときは、つい周りが良く見えがちですが、一人一人が自分の置かれた場所で、自分らしく咲くことが大切だと感じました。周りの人たちが大切に、そして感謝しながら、この新たな時代を過ごしていけたら良いと思います。(辻井)